



小平二中だより

令和6年度 第4号

発行 令和6年7月2日

小平市立小平第二中学校

校長 吉田 功



本校の校内研究について

研究主任 岩崎 航太

本校は4月から小平市の研究指定校として、主題「生徒の非認知能力を高める指導方法の工夫」について研究を進めています。1学期は、全教員により本校の生徒に対し特にどのような力を高めていくかの議論を重ね、副題を「自分の考えをもち、自分の言葉で表現し、行動にうつす活動を通して」と設定しました。

これまでの校内研究会の議論の中で、本校が焦点を当てた力が主体性です。本校ではこれまでも先日のRIKUTAIのように学校行事や生徒会活動において「生徒主体」を掲げ、生徒実行委員会を中心に準備や運営から活気のある行事を実践しています。生徒の活躍を自他共に認め、励まし合うことにより生徒の自信を高め、さらに先輩から後輩へその意志を受け継ぐ活動として、本校の教育活動の中核を担っています。その中で育つ主体性とは、自らの意志や判断によって責任をもって進んで行動できることに限らず、他者と協力するなど共に生活する人のことを考える公共性や、自分の行動を省みて次の活動に活かすことのできる客観性、ルールを守り誰もが安心して活動ができるための規範意識を伴う、社会生活に生かされるものとして本校では考えています。

主体性を高めるとは、生徒自身がその活動の意義を自分なりに捉えて活動できるようになることです。例えば、「なぜ挨拶をするのか」と問われたときに、「先生が挨拶をした方が良いから」と答えるよりも、なぜ挨拶が大切なのかを生徒自身が自分の考えで表現できるようになっていくことです。そのためには、まずは自分の考えをもち、それを自分の言葉で表現する場面を教育活動の中で意識的に増やしていき、その成功体験を積み重ねること、また教育活動後に生徒が感じたことや考えたことを振り返り、経験として次の活動に生かせるような場面を増やしていくことが有効であると考えました。また、そのような活動を実践するにあたり、自信をもって表現するための自己肯定感や、考えたことを行動にうつすことができる自己管理能力、行動の結果を振り返ることができる自己認知といった力が土台になります。

今後、各教科、総合的な学習の時間、特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）、道徳などの全教育活動において、すべての生徒が主体性を高めていけるよう、実践的な研究を進めていきます。

こだいら特別活動の日を終えて

生徒会担当 吉高 詠美子

6月8日（土）、「こだいら特別活動の日」の実施に伴い、小平市立小中学校の児童・生徒会サミットが開催されました。小平市では「みんなが安心して暮らせるまち、だれもが生き生きと自分らしく活躍できるまちづくり」を進めています。そこで、今年度は中学校区ごとに、人も自分も大切にできる人権標語を作ることになりました。あらかじめ各クラスで出たキーワードを生徒会本部役員がまとめ、六小と十三小の児童会の皆さんとともに標語を作るための話し合いが行われました。サミットの場では小学生の柔軟な発想に中学生が驚かされたこともあったようです。そして、活発な話し合いの末に決まった二中校区（二中・六小・十三小）の標語は「ハッピー 仲良く助け合い 一人一人を大切にしよう」です。この標語には、どの年代でも分かりやすく、1年間覚えやすいようにとの各学校の思いが込められています。この標語を意識しながら、自分も人も大切にできる関係性を築いていきましょう。



小・中連携の日

小平市では年3回「小・中連携の日」を設定して、小学校と中学校の教員がお互いの授業を見たり、情報交換をしたりして、教育実践に生かす取り組みをしています。二中は、第六小学校と第十三小学校と連携しています。（第十五小学校は第四中学校と連携しています。）

小学校と中学校では同じ「学校」でも様々な面で違いがあります。その違いは、我々教員よりもむしろ小学校を経験してきた生徒や保護者の皆様の方が実感しているかもしれません。義務教育の9年間で小・中学校で分断されることや、不必要なギャップを生み出すことがないように、今後も小・中学校で連携していきたいと思います。（教務主任 高寺 徹）

セーフティ教室

現代では、SNSは世代を問わず多くの人が利用しています。労力をかけずに物が買えたり連絡をとったりと便利だけでなく、ゲームやアプリなどで娯楽としても利用できる、日常生活を送る上でなくてはならないものとなっています。その反面、個人情報（どこの誰だかわかる情報）や機密情報など、今までは紙面上で厳重に管理されていたものも、今日ではその重要性が軽視され、多くのトラブルに巻き込まれる中高生も少なくありません。今回、本校ではセーフティ教室《情報モラル》として東京都消費者啓発員の金藤博子様を講師としてお招きし、SNSへの個人情報アップのトラブルからネットでの犯罪行為、ゲーム等での課金についての怖さやそれらの対応についてご講演いただきました。いくつかの情報から個人が絞られてしまうことを実演を踏まえて教えていただいたり、たった一つの行動から人生を台無しにしてしまうことなどを教えていただいたりしました。この先一生付き合っていくSNSに対する、深い理解のきっかけになっていただけたらと思います。（生活指導主任 石田 拓海）

G組校外学習大会

6月6日(木)に、校外学習として「東京都立東久留米特別支援学校」へ伺いました。生徒たちは、大変きれいな校舎と高校生の学ぶ姿に、とても刺激を受け、自分の進路について考えるきっかけになったようです。高校の先生からは、「生活のリズムを整えること、ルールを守ること、自分から挨拶すること、自分について考えること」を中学校生活でやってきてほしいというお言葉をいただきました。（担当 峰野 愛子）

G組バスケットボール大会

G組は、6月21日(金)に多摩特研球技大会に参加してきました。今年度も、東村山市民スポーツセンターで行われました。体育の授業を通して、たくさん練習し体力と技術を伸ばしました。当日も一生懸命ボールを追いかけて、積極的にシュートを打つ姿が見られ大変立派でした。仲間と協力して楽しむことを実感することができたと思います。結果も3チーム中2チームが準優勝と健闘しました。この経験を今後の学校生活にも活かしてくれることを、期待しています。（担当 佐藤 麗）

【生徒の活躍】

【野球部】

第10ブロック中学校野球選手権大会 小平第二中学校 VS 立川第三中学校 ● 0-10

第10ブロック中学校野球夏季大会 小平第二中学校 VS 国分寺第二中学校 ● 0-10

【陸上部】

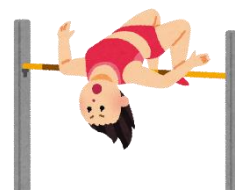
第75回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子東部共通 走高跳 1m41cm 10位 総体・通信大会出場

女子東部共通 200m 28秒35 11位 総体・通信大会出場

【演劇部】

演劇公演（発表会）（於：小平市立小川町二丁目児童館）



【7月の主な予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	月	朝礼 ①⑥ローテ 保護者会(1) ⑥カット	8	月	生徒会朝礼
2	火	復習確認テスト(3) 保護者会(G)	18	木	⑤大掃除 給食終
3	水	CS会議	19	金	終業式 安全指導
4	木	避難訓練	22	月	夏季休業開始 三者面談始 夏季補習教室始
5	金	保護者会(2) ⑥カット	26	金	三者面談終 夏季補習教室終